

2026年6月4日

日本雑草学会 会員の皆様

国立遺伝学研究所 ABS 支援室（室長：鈴木睦昭）

第4回アジア ABS 学術フォーラム・シンポジウム「AAAF 2026 Tokyo」のご案内

生物多様性条約および名古屋議定書を日本が批准したことにより、海外との研究サンプル授受に ABS 手続きが必要であることはかなり周知されてきました。しかし、ABS 対応は国によって異なり、専用窓口と繋がりにくい等、実務の現場で手続きに戸惑う場面も少なくありません。

こうした課題を解消すべく、第4回 AAAF シンポジウムでは、日本開催では初登壇となるマレーシア、モンゴル、ラオスを含め、アジア8カ国（予定）から政府の専用連絡窓口（NFP）や許可発行機関の担当者を招聘し、ABS に関する最新状況を共有するとともに、ABS 諸課題について学術の見地から議論します。

講演のほか、各国担当者に直接、質問や個別案件について相談できる「Meet the speakers」の時間も設けます。是非、この機会をご活用ください。

The 4th symposium of Asia ABS Academic Forum “AAAF 2026 Tokyo” will be held on July 23 in Tokyo, hosted by the ABS Support Office, National Institute of Genetics, Japan (NIG). This event will bring together a diverse group of professionals, researchers, and administrators in academia and government from Bhutan, Cambodia, Indonesia, Japan, Laos, Malaysia, Mongolia, South Korea, and Vietnam (tentative). Organized by Asia ABS Academic Forum (AAAF), the symposium will explore emerging trends in the ABS community, provide a platform for professional discussion and networking, and address the challenges of responding to technological advancements and evolving societal expectations.

■日時：2026年7月23日（木）13:00-18:00（予定）

■会場：大崎ブライトコアホール（東京都品川区）

■詳細・参加登録：<https://idenshigen.jp/2026/04/28/20260723/>

[登壇者]

タイ 登壇者調整中

生物多様性に基づく経済開発事務局（BEDO）または 天然資源環境政策計画局（ONEP）

インドネシア Dr. Atit Kanti 国家研究革新庁（BRIN）

マレーシア Dr. Khairul Naim bin Adham 天然資源環境持続可能性省（NRES）

ラオス Ms. Somephavanh Radavanh 教育スポーツ省 科学局 (MES)

ブータン Mrs. Chogyal Tshering Dolkar 農業畜産省 国家生物多様性センター (NBC/MoAL)

カンボジア Dr. Yourk Sothearith 環境省 生物多様性局 (MoE)

モンゴル Ms. Purevjav Sainbileg 環境気候変動省 (MECC)

韓国 Dr. Seon Lee 韓国生命工学研究院 (KRIBB)

【当室主催のオンライン ABS 講習会 ご案内 2 件】

■2026 年度第 2 回「バイオリソースを中心とした研究インテグリティの確保」

6 月 10 日 (水) 14:00-15:30

<https://idenshigen.jp/2026/04/30/20260610/>

■2026 年度第 3 回「アジア諸国・地域からの遺伝資源の取得の実務事例」

7 月 2 日 (木) 14:00-15:30

<https://idenshigen.jp/2026/05/07/260702/>